

# 防獣くんソーラー 600

# 取扱説明書



ご購入時はバッテリーの接続はされておりません。  
取扱説明書をお読み頂き手順通りに接続して下さい。

## 防獣くんソーラー600

最大出力8,500V

最大電線長600m

電源:バッテリー(ソーラー充電)  
別売ACアダプターでバッテリーの充電も可能

### 付属品

- ・出力ケーブル …………… 1個
- ・アース棒 …………… 1セット
- ・きけん表示板 …………… 2枚
- ・専用バッテリー(内蔵) …………… 1個
- ・取扱説明書(修理保証書) …………… 1部

この度は、弊社「電気柵器 防獣くんシリーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。  
お読みになったあとは大切に保管して下さい。(保証書が付属されております)  
尚、本仕様ならびに外観等は製品改良の為、予告なく変更する場合があります。

## 使用上の注意

**⚠ 危険** 誤った取扱いをすると、死亡または重症等を負う危険が切迫して生じることが想定されます。

- ・雷が発生している時は、本器及び柵線に近づかないで下さい。感電の原因になります。
- ・本器を有刺鉄線に接続して電気を流さないで下さい。人体に重大な危険を及ぼします。
- ・心疾患をお持ちの方は、本器や柵線などに絶対に触れないで下さい。  
(ペースメーカーや医療機器等が影響を受ける可能性があります)

**⚠ 警告** 誤った取扱いをすると、死亡または重症等を負う危険が切迫して生じることが想定されます。

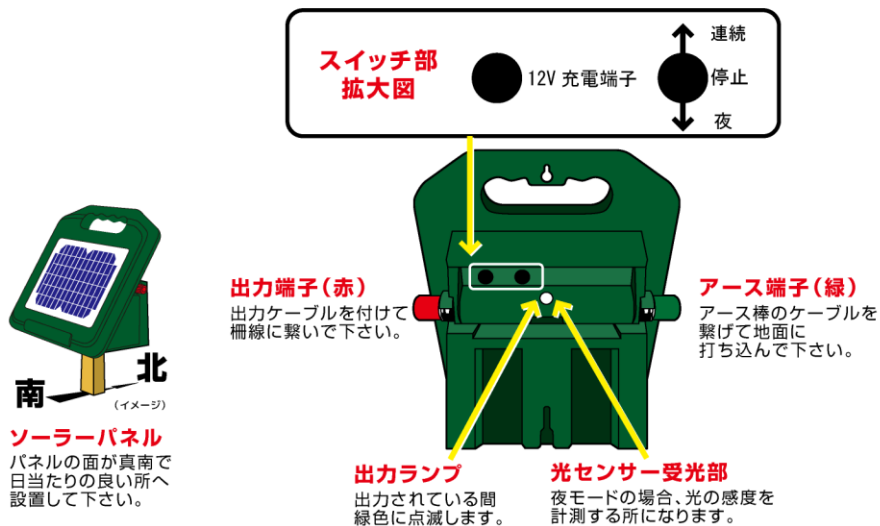
- ・本器の改造・修理・加工は行わないで下さい。発火や感電の原因になります。
- ・本器の作動中に端子や柵線を触らないで下さい。感電の原因になります。
- ・本製品は動物用です。人間には使用しないで下さい。感電の原因になります。
- ・設置されましたら「きけん」表示を必ず設置して、周りの方に周知徹底を行って下さい。
- ・幼児の手の届く範囲に電気柵資材を設置しないで下さい。ケガ、感電の原因になります。
- ・火の近くや引火しやすいものの側での使用はしないで下さい。発火の原因になります。
- ・本器の設置や修繕等を行う時はスイッチを停止してから作業して下さい。
- ・ご使用に際して不明な点はご自分で判断せずにメーカーへお問い合わせ下さい。

**⚠ 注意** 誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の発生が生じることが想定されます。

- ・柵線や支柱などは指定の商品をご使用下さい。発火の原因になります。
- ・本器は完全防水ではありません。防雨仕様で水没して浸水すると故障の原因になります。

# 本器の説明

※初めてご使用になる場合はバッテリーが自己放電で弱くなっている場合がございます。晴れた日に1日～2日程度充電してからご使用して頂くことをお勧めします。



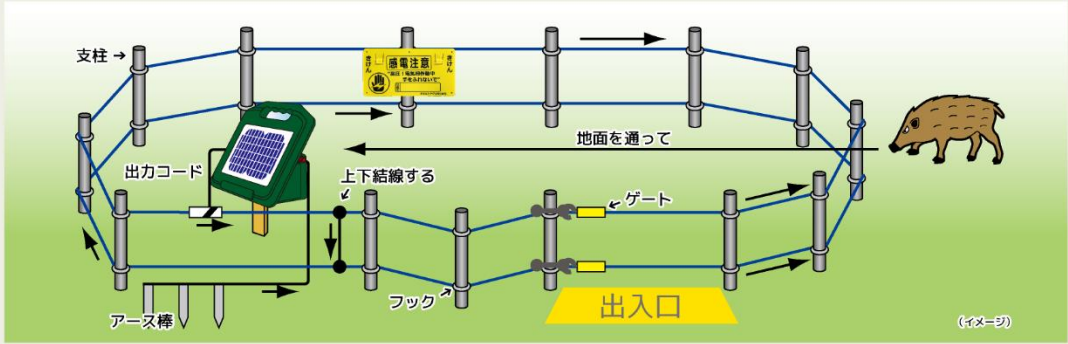
## 設置及び取扱い上の注意

- ①本器は防雨型です。屋外でそのまま使用できますが水に浸からないように又、日当たりを考慮してなるべく高い位置に設置して下さい。
- ②本器は圃場の内側への設置をお勧めします。
- ③ソーラーパネルは真南向きに設置し日中は日陰にならない場所を選んで下さい。  
(設置場所や向きが悪い、パネル面に影が映りこんでいる場合は充電不足になる場合があります)
- ④アースは確実に設置して下さい。(アース棒全体を埋め込んで下さい)
- ⑤柵線に草や木、金属類が接触してないか確認して下さい。  
(こまめな草刈りをして下さい)
- ⑥きけん表示を周囲に必ず設置して下さい(きけん表示板などを使用して下さい)
- ⑦電気柵を設置している間は必ず運転させて電気を流して下さい。  
運転しない場合は速やかに撤去して下さい。危険認識が薄れて電気柵の心理的効果が失われます。
- ⑧制御部の分解、改造は絶対しないで下さい。補償外になります。
- ⑨水没は故障の原因になります。レンガの上や木柱にかけて設置して下さい。
- ⑩本器や柵線をこまめに点検して漏電による電圧低下やバッテリー不足等には注意して下さい。
- ⑪ご不明な点は販売店やメーカーにお問い合わせ下さい。

### 保管の注意

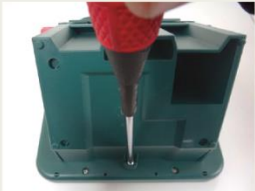
保管する場合は保管する前に1日～2日程度外に置いて充電してから保管して下さい。また月に1度程度充電作業をして下さい(バッテリーの劣化を防ぐ必要な作業です)

## 設置概要図



- ・本器はなるべく圍場の内側に設置して下さい。  
(動物が本器を倒したりケーブルを切ったりするのを防ぎます)
- ・アース棒はなるべく湿った場所を選んで確実に深く打ち込んで下さい。
- ・上下の結線は50～100Mおきに取り付けて下さい。  
(電柵線を適度な長さにかuttingして下さい。P.6参照)
- ・柵線は地面から常に平行になるように支柱を打ち、フックで高さを調整して下さい。

## バッテリー接続・交換方法 ※プラスドライバーをご準備下さい



1. まず初めにプラスドライバーを使い本体後ろのネジ1ヶ所を開けて下さい。



2. 写真のように底部を持ちながら本体を起こして下さい。



3. 起こした本機の上部を後ろに倒して押すとバッテリーが出てきます。



4. バッテリーに配線を接続して下さい。  
赤はプラス、黒はマイナスです。  
逆接続にご注意下さい。



5. 底部(バッテリーBOX)を手で押さえながらパネル面を下に倒して下さい。



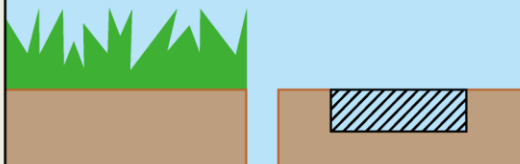
6. バッテリー-BOX部分を上から押さえながらプラスドライバーで締めて完成です。

### 注意

開ける際にバッテリーが落下する可能性がありますので机の上で手順通りに接続・交換して下さい。

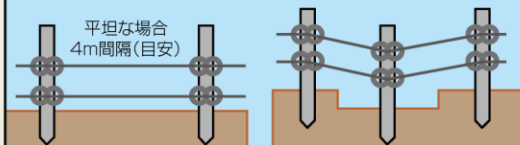
# 設置方法(概要)

- ① 設置場所の草を事前に刈り取り、  
地面の凹凸は、なるべく平らにならして下さい。

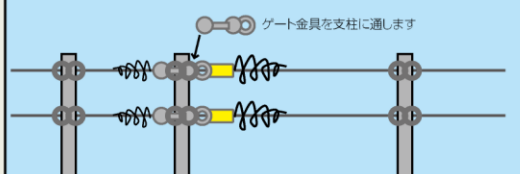


- ② 支柱に目安ライン(打込位置・フック位置)を入れて  
フックを付けます。(倉庫などの涼しい所で作業して下さい)  
次のページの動物別柵線の高さを参照下さい。

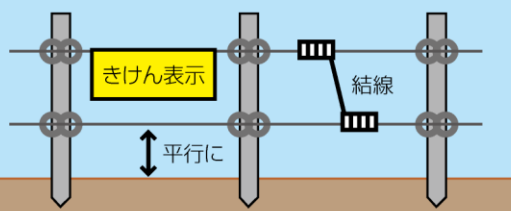
- ③ 支柱を目安ラインまで打込みます。  
地面の固さで打込みやフックは微調整して下さい。  
(柵線を張った際に地面に対して水平になるように地形  
に合わせて支柱間隔を調整します)



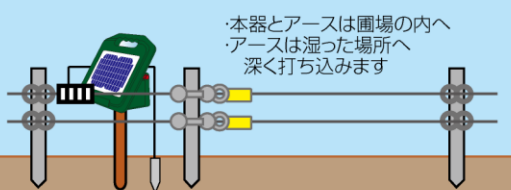
- ④ 柵線を張り、出入口(ゲート)を作ります。  
(下の段より設置しますと作業が行い易いです)



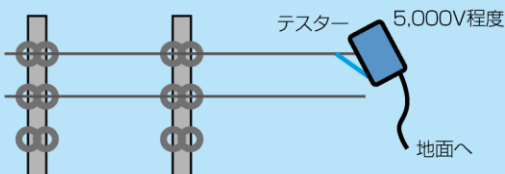
- ⑤ 柵線の高さの調整・確認と上下の結線を50~100cmに  
1ヶ所を目安に取り付けます。  
(また、きけん表示板を目に付く場所に設置します)



- ⑥ 本器を設置します(水に浸からないように注意)  
出力コードは柵線に接続し、アース棒は地中に打ち込みます



- ⑦ 本器の電源を入れ、テスターで出力を確認します。  
すべての段の柵線で確認して下さい。  
5,000V程度の電圧が確認出来たら完了です。



## 事前の準備をして設置作業をして頂くと少しでも楽に作業ができます。

- ・設置予定場所の草刈り・除草作業(除草剤の散布など)
- ・外が晴れていましたらソーラー本器の充電をして頂くとより良いです。  
バッテリーが減っていることもありますので日当たりの良い、  
南向きに置くだけで充電してくれます。
- ・支柱への目安ライン入れ  
白いマジックで埋め込み目安ラインとフック取り付け目安ラインを入れて下さい。
- ・支柱へのフック取り付け  
フックの向きは同じ方向に向けて取り付けして下さい。

※設置作業は二人一組での作業をお勧めします。  
無理をなさらずに設置作業をして下さい。

## 打込み目安

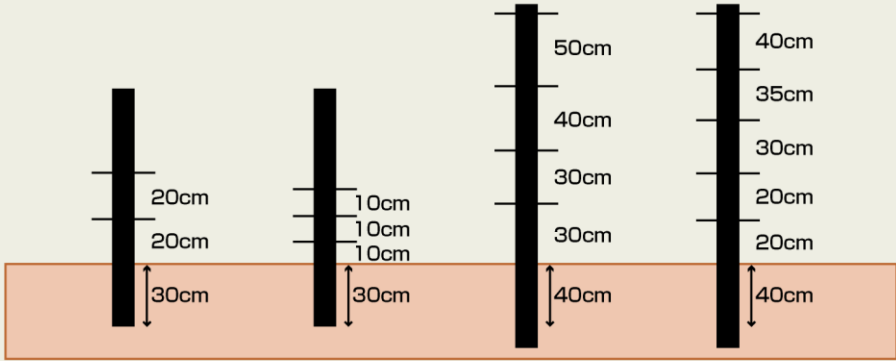
※他の動物の場合は、別途お問い合わせ下さい。

イノシシ(2段)

アライグマ(3段)

シカ(4段)

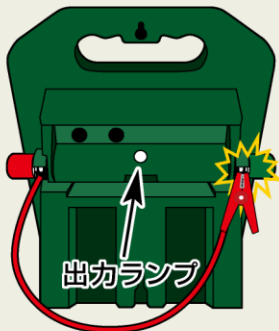
猪・鹿(5段)



## 不良の場合の確認事項

・バッテリーは古くありませんか？	・アースは埋め込み、きちんと接続されていますか？
・電源の入れ忘れはありませんか？	・結線の忘れや接続がきちんとされていますか？
・草、木、金属類が触れて漏電が多くありませんか？	・本器の適正距離で使われておりますでしょうか？
・柵線が水に浸かっていたり地面に触れてませんか？	・配線・接続端子の差し間違いはありませんか？
・購入時バッテリーが自己放電で弱くなっている場合があります。電源を入れずに1～2日充電してからお使い下さい。	
・設置場所は悪くありませんか？陽当たりが悪かったり向きが悪いと充電不足になる恐れがあります。ご確認ください。	
上記の事項をご確認頂きましても不良の場合は販売店やメーカーへ相談下さい。	

## 本器のテスト(出力確認)の仕方



①柵線から本器を取り外した状態で確認します

②出力電圧の確認。

電源スイッチを連続に入れて出力ランプの点滅を確認します

③火花またはテスターで確認

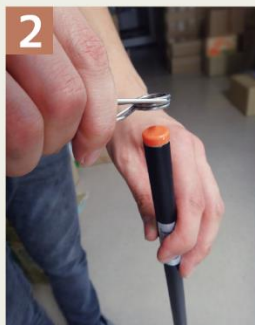
出力ケーブルをアース端子の金属部分に1～2mmの間隔に近づけていただきスイッチを入れると火花が飛ぶか確認して下さいもしくはお持ちであればテスターで出力端子とアース端子に直接付けて電圧を測定して下さい。



## フックの取付け方



1 フックをつまむと、輪っかが広がります。



2 つまみながらフックを上から通して下さい。



3 向きを合わせてつけるのがポイントです。(写真は2段張りの例)

## 電柵線の張り方



1 フックの隙間(矢印)に柵線を通して下さい。



2 反対側のフックの隙間にも柵線を通して下さい。



3 両方通すとこのような感じになります。(上から通して下から通す。又は逆で)

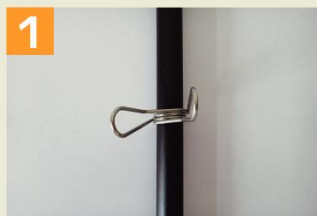


4 柵線を引っ張りながら各フックに通して、コーナーや5本～10本に1カ所は支柱に2～3周巻き付けて下さい。(たるみ防止になります。)

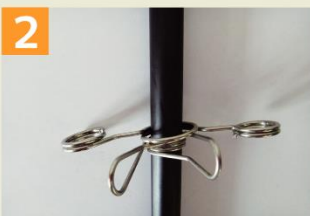
## 上下の結線の取付け方

電柵線を適当な長さに切って、50m～100mに1カ所程度取り付けて下さい。少したるんでいる感じで取り付けて下さい。

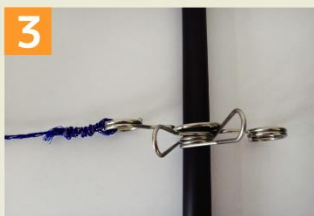




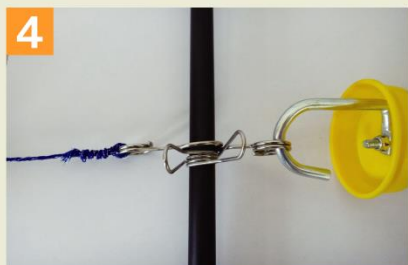
支柱にフックを取り付けます。



フックの上にゲートフックを上から乗せるように置きます。  
(真ん中の輪を支柱に通して下さい)



片方の輪に柵線を結び付けて下さい。



もう片方はゲートハンドルを掛ける所になります。



ゲートの完成です。

## 別売り

### ■ソーラー600、1500専用ACアダプター

注文No.516



- 日照不足や設置条件が悪い場所に設置する際に内蔵バッテリーの補充電が出来ます。
- 出力間隔が約3秒に1回程度になりますとバッテリー残量不足です。
- 充電中はアダプターのランプが赤色点灯します。満充電になりますと緑色点灯に変わります。満充電になりますと停止する機能が付いておりますが24時間以上は接続しないようにして下さい。
- 充電時間の目安は7~10時間程度

### ■ソーラー600専用 バッテリー

注文No.518



- 密閉式バッテリー12V4.5Ah。
- 防獣くんソーラー600用バッテリー。

### ■きけん表示板

注文No.506



- 電気柵の使用を表示します。
- 人の目が届くところに掲示して下さい。

# 保証書

商品名	防獣くん ソーラー 600		
製造番号			
保証対象	本体	保証期間	(ご購入日から)1年間
付属品(アース棒・きけん表示板・出力コードなど)は保証対象外になります。			
ご購入日	年 月 日	領収証が必要になりますので保管しておいて下さい	
お客様	お名前(ふりがな)		
	ご住所(〒)		
	電話番号・FAX番号		
	メールアドレス		
販売店様	店名		印
	ご担当者様		
	電話番号・FAX番号		
	メールアドレス		

※ご注意 領収証と販売店名、捺印のない場合は無効になりますので必ず確認して下さい。

お買い上げの日から上記保証期間中に取扱説明書、本器ラベルその他注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社またはお買い上げの販売店にて無料修理いたしますので商品と本保証書・領収証をご持参、ご提示のうえ弊社またはお買い上げの販売店にご依頼下さい。

1.保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

- イ、使用上の誤り、またはお客様等による改造や不適切な修理による故障または損傷。
- ロ、お買い上げ後の落下、輸送、設置場所の移動、水没、農薬の付着などによる故障または損傷。
- ハ、火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧の印加、その他の外部要因による故障または損傷。
- ニ、本来の使用目的以外に使用された場合の故障または損傷。
- ホ、本書の提示がない場合。
- ヘ、本書にはお買い上げ年月日、お客様氏名、販売店名および印がない場合あるいは字句を書き換えられた場合。

2.本書は日本国内においてのみ有効です。

3.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。

○本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものでお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保障期間経過後の修理などについてご不明の場合は弊社または販売店にご相談下さい。

製造・発売元



**ネクストアグリ株式会社**

〒571-0074 大阪府門真市宮前町23番7号

TEL : 072-813-8521 FAX : 072-813-8526

メール : kaisha@nextagri73.com

ホームページ : <http://www.nextagri73.com>

